

[様式2]

杉並区立西宮中学校
令和7年度 野球部の活動方針・活動計画

令和7年 5月 12日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		部活動指導者氏名	資格等や経験	頻度
主顧問	秋山 純	小寺 正芳		週2日
副顧問	大金 泰光	外部指導者氏名		
		二村 康太		週1日

2 部員数

(令和7年4月現在)

	男	女	合計
1年	7	0	7
2年	9	0	9
3年	3	0	3
合計	19	0	19

3 年間目標

- (1) BASEBALLの精神を学び、他人のことを思いやる心を育成する
- (2) 教育活動の一環として、礼儀、信頼、努力、物を大切にする心、仲間づくりなど、人間力を育成する
- (3) 高校でも通用する野球技術を習得する

4 活動指針

- (1) 部活動の質と量の工夫 練習は、モチベーションを高くもち、短時間に集中して行う。
- (2) 練習や試合等の計画 競技力を高めるため他校と練習試合を行う。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成 挨拶の励行、正しい言葉遣い、自ら進んでリーダーシップがとれ、他の生徒の模範となるようにする。
- (4) 生徒相互の人間関係 チームとして行動していく中で、協調性や責任感を涵養する。
- (5) 学習と部活動 学習と部活動の両立を定着させるため、家庭での学習時間を確保するよう保護者と連携をとって指導する。

5 指導内容・方法

(1) 体罰・暴言等のない指導

科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドライン や体罰根絶映像資料（DVD）を活用して、顧問、外部指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る

(2) 生徒間の暴力禁止

運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。

(3) 外部指導員の活用

顧問と外部指導員のそれぞれの役割について基本的な考え方を示し、ダブルスタンダードにならないよう両者が話し合った上で共通理解を図り指導を行う。

6 活動計画

(1) 活動日：月、水、金、土

(2) 活動時間： 平日 16:00～18:00

休日 9:00～12:00

(3) 休養日： 火、木、日

(4) 年間活動予定

学 期	月	内 容
1 学期	4	部活動紹介 春季研修大会（中学校体育連盟）
	5	
	6	夏季選手権大会（中学校体育連盟）
	7	区民大会（軟式野球連盟）
	8	ライオンズ杯（軟式野球連盟）
2 学期	9	中体連秋季野球大会（中学校体育連盟）
	10	
	11	子ども地域活動促進事業
	12	冬季休業中

3 学期	1	
	2	
	3	全日本少年軟式野球杉並支部大会（軟式野球連盟）

（５）参加予定大会

中学校（中学校の野球部が参加する大会） 3 大会に参加

軟式野球連盟（クラブチームも参加する大会） 3 大会に参加

7 過去 3 年の主な実績

令和 4 年度 軟連杉並区民祭 第 3 位

令和 5 年度 春季研修大会 第 2 位

軟連ライオンズ杯 第 3 位

全日本少年軟式野球杉並支部大会 第 3 位